

## 若葉まつりで自衛隊をPR



迷彩服を着てオートバイに跨る兵士



自衛隊の制度説明を受ける親子

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚2陸尉）は、5月10日（日）、相模原市役所さくら通りで行われた「第42回相模原市民若葉まつり」に参加し、広報活動を行った。

例年、「さくらまつり」として4月初旬に開催されているが、今年は統一地方選挙のため、「若葉まつり」と名称を変えて開催された。

広報ブースでは、第4施設群（座間駐屯地）の支援を受け、偵察用オートバイと1/2tトラックの展示をはじめ、ちびっ子の迷彩服や制服の試着、災害派遣等のパネル展示、自衛隊制度説明等を行った。迷彩服を試着した子供連れの家族からは、「将来は自衛官ね!」、「僕、大きくなったら自衛官になる!」等の声も聞かれた。

相模原地域事務所は、「今後も、様々なイベントを通じて自衛隊をPRしていきたい」としている。

## 25名の自衛官募集相談員を委嘱 ～各市役所で委嘱式～

逗子市役所で委嘱式  
(前列左から3番目平井逗子市長)三浦市役所で委嘱式  
(前列左から3番目吉田三浦市長)

横須賀市で実施された委嘱式

神奈川地方協力本部横須賀地域事務所（所長 大里3海佐）は、4月16日（木）及び同24日（金）、横須賀・三浦・逗子の各市役所において、三浦半島地区の自衛官募集相談員の委嘱式を実施した。

委嘱式では、各市長と高田本部長から委嘱状（横須賀市19名、三浦市4名、逗子市2名）が手渡され、委嘱を受けた各自衛官募集相談員の代表が決意を表明した。

横須賀地域事務所は、「今後も、各自治体及び募集相談員と連携を深め、自衛隊をPRしていく」としている。



記念撮影（横須賀市役所）左から5番目吉田横須賀市長